

学力向上研究指定校事業第2回連絡協議会・報告資料

平成28年度の実践の概要

学 校 名	岩沼市立岩沼小学校	主な取組教科	国語（他の各教科等を含む）	
研 究 主 題	言葉の力によって自分の考えを深める児童の育成 —聴き合う活動を取り入れた授業づくりを通して—		研究年次	3 / 3年次

1 今年度の主な学力向上の実践と成果

学力向上の実践	成 果	評価の根拠
一人一人が意欲をもち、自ら学習に取り組ませる働き掛けの工夫	進んで自分の考えを書いたり話したりする児童が増え、学習に対する意欲が増した。	<ul style="list-style-type: none"> 授業における児童の様子や発言 全国学力・学習状況調査や意識調査の結果
共に学び合い、自分の考えを深めさせる交流の工夫	小集団の中での交流から、自分の考えを再構築する児童の姿が見られた。	<ul style="list-style-type: none"> 授業における児童の様子や発言、ノート 児童への国語に対する意識調査の結果
国語科で培った「言葉の力」を他の各教科等においても活用させる働き掛けの工夫	「言葉の力」を使い、互いの考えを「聴き合う」場面を意図的に行うことができた。	<ul style="list-style-type: none"> 指導案、授業記録 年間指導計画への朱書き
ICT 機器の効果的な活用	導入や交流の場面で活用し、児童の思考の一助となった。また、担任全員が ICT の活用スキルが身に付いた。	<ul style="list-style-type: none"> 授業における児童の様子や発言 教員の ICT 活用指導力アンケートの結果

2 残された課題と今後の方向性

課題	改善の方向性
更に考えたくなる、発表したくなる、深めたくなる課題や展開の工夫	ICT 機器の更に効果的な活用や、互いの考えを聞きたくなるような発問の設定など、授業実践によって研究を進め、共有化していく。
今年度までに身に付けた「言葉の力」を更に高める工夫	来年度の校内研究は国語以外で実施予定だが、授業の中に「言葉の力」を更に高めるための工夫を明記していく。